

サイトの平均滞在時間を改善するための SEOテクニック

2016年2月23日



株式会社ディーボ

札幌市北区北7条西4-17-1 竹山ホワイトビル

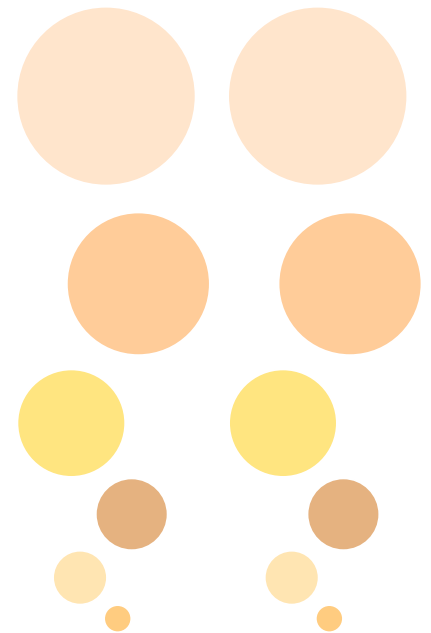
URL: <http://devo.jp/>

E-mail: support@devo.jp

本レポートの一部、または全ての複製や配布、Web上での公開を禁止します。

目次

- わかりやすく読みやすい文章を増やす
- ユーザーが興味を引くコンテンツを増やす
- 参照リンクを適切に増やす
- リンクとファーストビューの整合性を高める
- 事例（Googleアナリティクスデータ）

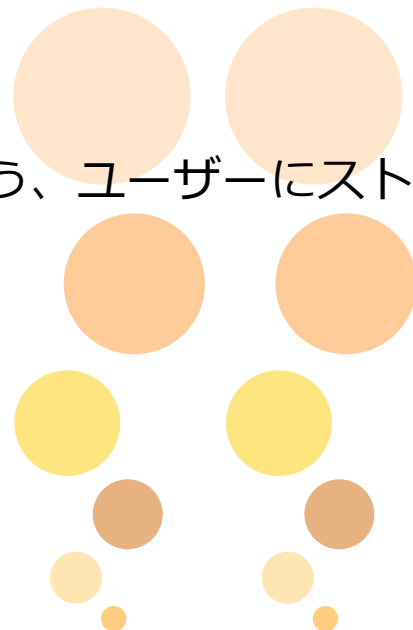


わかりやすく読みやすい文章を増やす

文章を増やすことで、文章を読み込む時間が長くなり、ページの平均滞在時間が長くなる可能性が高まります。

ただ文章を増やすだけでなく、画像を使いながらテキストを増やし、理解しやすい文章にすることが大切です。

また、誤字・脱字を減らし、スムーズにテキストが読めるよう、ユーザーにストレスを与えない文章作りも重要となります。



ユーザーが興味を引くコンテンツを増やす

ユーザーが興味を引くコンテンツを1度設置することができれば、滞在時間が安定します。

例えば、弊社のhanasakiga.jp（被リンクチェックツール）のように、常に利用してくれるユーザーが集まるコンテンツを作ることで、ページの滞在時間を安定させることが可能です。

ブログ記事でも同様です。

ユーザーが興味を引くテーマを考え、そのテーマに沿って、関連するワード（ロングテール・周辺キーワード）を入れながら、文章を作り込むことが大切です。

訪れてくれたユーザーは、どんなコンテンツが見たいかを想像しながらページを作りこむことがポイントになります。

参照リンクを適切に増やす

文章内に適切に参照リンクを増やせば、コンテンツの理解度が高まり、テキストを読み進めてくれる可能性が高まります。

参照リンク先は、なるべくサイトの内にコンテンツを作り、離脱させないことがポイントです。（リンク先を別ウィンドウにするなど）

サイト内になるべく滞在させ、ページの滞在時間を増やすことで、サイトの滞在時間改善に繋がります。

わからない言葉があるとユーザーはそこで読み終えてしまうかもしれません。気持ちよく読み進めてもらえるよう、参照リンクをうまく使いながら、理解しやすいコンテンツを増やしていくことが重要です。

リンクとファーストビューの整合性を高める

ユーザーは基本的にアンカーテキストを踏んで、サイトに訪れます。
アンカーテキストとページの内容を合わせ、ページのファーストビューにパッとわかるコンテンツを配置することが大切です。

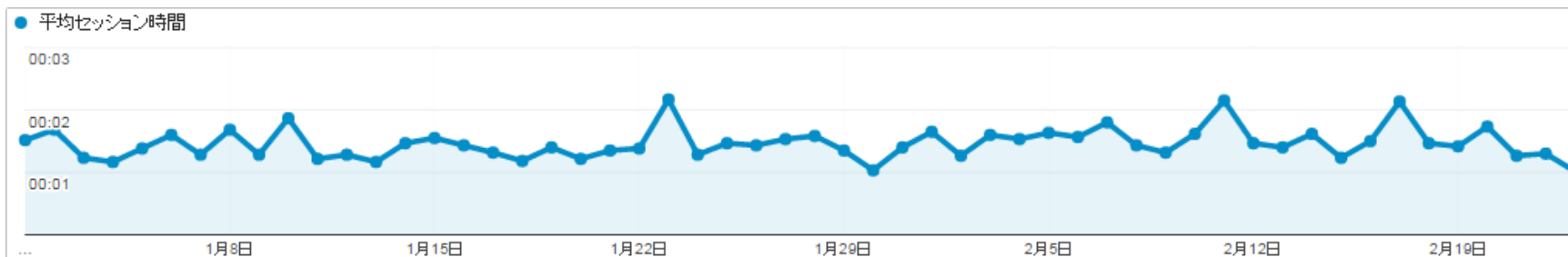
そうすることで、ユーザーは、リンクとコンテンツが一致し、スムーズにコンテンツを読みやすくなります。

このように、リンクとファーストビューの整合性をとり、直帰させない工夫をしながら、滞在時間を改善していきましょう。

事例（Googleアナリティクスデータ）

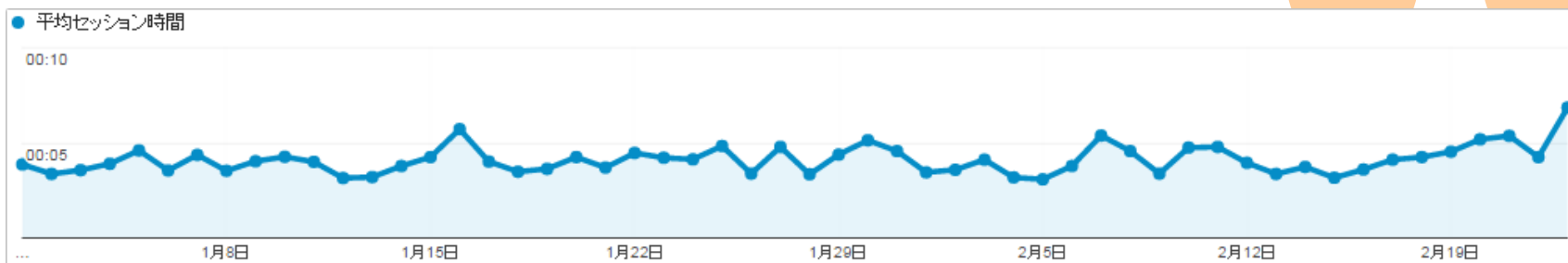
●SEOラボ（seolaboratory.jp）※平均滞在時間：1分28秒

弊社運営のSEO系ブログサイト。テキストが多く、画像を配置した記事を定期的に投稿。



●被リンクチェックツール（hanasakigani.jp）※平均滞在時間：4分3秒

自社サイトの被リンク及び競合の被リンク属性を比較するのに便利なディーボがリリースしている無料の被リンクチェックツール。



株式会社ディーボについて

株式会社ディーボは、SEO業界初の検索アルゴリズム分析ツール「ALGO BUSTER」の開発をはじめ、被リンクチェックツール「hanasakigani.jp」や、立ち上げた3ヶ月で1万ページビュー達成のSEO実験ブログ「seolaboratory.jp」等、数々のSEOサービスを開発・リリースしてます。他にも紹介しきれない様々な無料SEOツール・SEOサービス等ございます。



株式会社ディーボ コーポレートサイト
「devo.jp」



被リンクチェックツール
「hanasakigani.jp」



SEO実験ブログサイト SEOラボ
「seolaboratory.jp」



Google順位変動幅確認ツール
「namaz.jp」



無料SEO診断ツール
「itomakihitode.jp」



Googleペナルティ解除支援ツール
「akakurage.jp」

ディーボは、一緒に順位をUPを目指します！
一緒に検索上位表示を目指して
SEO対策を進めましょう！

あなたのサイトの順位は大丈夫ですか？
順位・内部・リンクを調べ
必要な対策をご案内します（無料）